

製袋用オーバーテープ
CSKテープ



中国紙工業株式会社



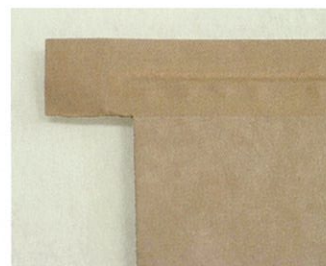
CSKテープ

CSKテープは紙に熱可塑性樹脂をラミネートしたもので、従来の紙袋製造工程で使用されているオーバーテープとして使用出来ます。テープの種類としては、低温タイプ(L)・中温タイプ(M)・高温タイプ(H)の3種類あります。基材としては、紙の他に不織布、ワリフ、各種機能紙、布等へラミネートする事が出来ます。

CSKテープの内容及び特性

基 材 … ●クラフト紙 75g/m² ●クルパック 73g/m² ●その他
製品幅 … ●63mm ●75mm
巻長さ … ●1000m
紙 管 … ●56mm ●78mm

※その他、サイズ・規格については、ご相談下さい。



CSKテープの接着特性

品 名	種 類	接着活性温度(℃)	製袋ライン設定温度(℃)
CSKテープL	低温タイプ	80	120
CSKテープM	中温タイプ	110	170
CSKテープH	高温タイプ	140	200

製袋ラインの温度設定に関しては参考値であり、加工スピード熱電対の間隙等を考慮して調整して下さい。

梱包・表示

3巻単位でクラフト紙で包装し、製品ラベルに品名・サイズ・長さを記入

その他

CSKテープの熱可塑性樹脂はポリオレフィンを使用していますので、焼却・埋め立て等で有害物質の発生はありません。

CSKテープL 《低温タイプ》

接着特性

		被着体の材破率%				
グレード	シール温度℃	60	70	80	90	100
CSKテープM（中温タイプ）		0	0	10	90	100
CSKテープL（低温タイプ）		10	100	100	100	100★
他社中温タイプ		0	0	50	100	100
他社低温タイプ		0	10	100	100★	100★

★加熱側に染み込み始める、一部凝集破壊を伴っている。140℃になると染み込みが酷くなり、接着力は弱くなる。

ヒートシール条件：圧力3kg/cm² 時間3秒

被着体：クラフト紙75g/m²

評価方法：指触で接着面を剥がし剥離面を目視観察した。

ブロッキング性

各オーバーテープの5cm角に切ったものを30枚重ね、上下をガラス板で挟み更に上部に荷重を掛け所定の温度を保った。4時間毎にブロッキング状態を目視確認した。

		設定温度℃			荷重：43g/cm ² ○裏面のクラフト紙に 全く付着なし △僅かにブロッキング 始めている ×裏面のクラフト紙の 材破が生じている
グレード	設定温度℃	40	45	50	
CSKテープM（中温タイプ）		○	○	○	
CSKテープL（低温タイプ）		○	△	×	
他社中温タイプ		○	○	○・△	
他社低温タイプ		○	△	×	

CSKテープLは低温接着性が良く出現しており、更に高温特性も優れています。



CSKテープ M 《中温タイプ》

接着特性

- 供試品 ①CSKテープM ②他社中温タイプ
- 熱シール ヒートシールテスター（温度110℃ 圧力3kg/m² 時間3秒）
- 接着強度

（単位：g/15mm）

被着体	試料	①CSKテープM	②他社中温タイプ
クラフト紙		紙材破	紙材破
クラフト紙防滑剤塗布面		400★	400★
PETフィルムコロナ面		800☆	500☆
PETフィルム非コロナ面		450☆	350☆
PEフィルム		紙材破	紙材破
アルミ箔		900※	300※
合板カポール材		1000※	700

★防滑剤の凝集破壊 ※紙の材破を伴う界面剥離 ☆界面剥離

その他

耐油性：上記2種類の供試品について、熱シールしたサンプルの基材側に溶剤（トルエン）を湿潤させ放置、自然乾燥後接着面を目視確認した。

①は全く変化がなかった。

②は接着剤が接着面及び基材から完全に剥離していた。

耐熱性：シール幅15mm、シール長さ10mmの試料を作成し、100℃雰囲気下に、テープの一端に500gの荷重を掛けズレ及び落下時間を測定した。

①は180秒で全くズレ無し

②は30秒で落下

CSKテープMは上表に示します様にクラフト紙には問題無く良く接着しますが、プラスチックフィルム、アルミ箔、木材にも良く接着し他社品とは違う挙動を示しています。更に耐油性・耐熱性も優れています。



CSKテープ H 《高温タイプ》

接着特性

グレード	シール温度℃	被着体の材破率%		
		100	120	180★
CSKテープM（中温タイプ）		100	100	100
CSKテープH（高温タイプ）		0	100	100

★：クラフト紙75g2重袋の中にポリエチレン30μの内袋をシール出来る温度

ヒートシール条件：圧力3kg/cm² 時間5秒 ヒートシールバーは上下共に同温設定

被着体：クラフト紙75g/m²

評価方法：指触で接着面を剥がし剥離面を目視観察した。

その他

CSKテープHは高温タイプでありますので、保管中のブロッキングの心配はありませんが、オーバーテープとして使用する場合、内袋のシール温度も加味した温度設定が必要ですので、十分確認して下さい。

接着層はポリオレフィンで、焼却又は埋め立てた場合に有害物質の発生はありません。

製品見本

